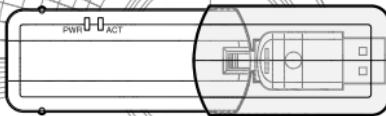
WiMAX USB TYPE

WM3200Uシリーズ

取扱説明書

このたびは、WM3200Uシリーズをお選びいただきありがとうございます。ご使用の前に、本書を必ずお読みください。また、本書は読んだあとも大切に保管してください。

目次

- Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows Vista® は、Windows Vista® Home Basic、Windows Vista® Home Premium、Windows Vista® Business および Windows Vista Ultimate® の各日本語版かつ 32 ビット（x86）版の略です。
  ※本商品の Windows Vista® のサポートは、Windows Vista® がプリインストールされているパソコン、Capable ロゴのついたパソコン、またはメーカーが Windows Vista® の利用を保証しているパソコンのみです。自作のパソコンはサポートしておりません。
- Windows® 7は、Windows® 7 Starter、Windows® 7 Home Premium、Windows® 7 Professional、Windows® 7 Enterprise および Windows® 7 Ultimate の各日本語版かつ 32 ビット（x86）版または 64 ビット（x64）版の略です。
  ※本商品の Windows® 7のサポートは、Windows® 7がプリインストールされているパソコン、Capable ロゴのついたパソコン、またはメーカーが Windows® 7の利用を保証しているパソコンのみです。自作のパソコンはサポートしておりません。
- Windows® XP は、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system の略です。
- Adobe Reader、Acrobat Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- WiMAX Forum は WiMAX Forum の登録商標です。WiMAX、WiMAX Forum ロゴ、WiMAX Forum Certified、および WiMAX Forum Certified ロゴは WiMAX Forum の商標です。その他すべての商標は、それぞれの権利者の所有物です。

本商品に収録されているソフトウェアおよびファイルについて

本商品には下記内容のソフトウェアやファイルが収録されています。
① 本商品の設定や状態表示を行う「WiMAX Connection Utility」（Windows® 版）
② WM3200U用のドライバ一式（Windows® 版）
③ 取扱説明書（PDFファイル）（Windows® 版）

（使用上のご注意）
・ドライバとユーティリティのインストールまたはアンインストールを実行する場合は、Administrator（権限のあるアカウント）でログオンしてください。

ソフトウェアの動作環境

● **下記のOSが正しく動作すること。**
・Windows Vista®またはWindows® XP（Service Pack 2または3）の日本語版かつ32ビット（x86）版
・Windows® 7の日本語版かつ32ビット（x86）版または64ビット（x64）版

● **推奨環境**
Windows® の推奨環境以上のパーソナルコンピュータ
ハードディスクの空き容量： 40MB以上
メモリ容量： Windows Vista®/Windows® 7の場合は、512MB以上を推奨
Windows® XPの場合は、256MB以上を推奨
800×600High-Color以上表示可能なビデオカードを備えたパソコンと、同解像度以上に対応したカラーモニタ

お知らせ

●表示画面
・サイズ ：800×600ピクセル以上
・色 ：High-Color（24ビット）以上
上記以外の設定でも表示はできますが、画像にモアレ模様や色ずれが発生する場合があります。

●PDF形式のファイルをお読みいただくためには、Acrobat Reader 5.0以上が必要です。Adobe ReaderまたはAcrobat Readerがインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードしてインストールしてください。

安全に正しくお使いいただくために

安全に正しくお使いいただくための表示について

本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全に正しくお使いいただくために守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。

⚠ **警　告**　：人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ **注　意**　：人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い　：本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

図記号の説明

■ 警告・注意を促す記号

発火注意　感電注意

■ 行為を禁止する記号

一般禁止　分解禁止　水ぬれ禁止　ぬれ手禁止　火気禁止

■ 行為を指示する記号

一般指示　電源プラグをコンセントから抜け

⚠ 警　告

こんなときには

● 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐにパソコンの電源を切り、パソコンから本商品を取り外して、煙が出なくなるのを確認してから、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

● 本商品のUSBコネクタに導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、隙間などから異物が入らないようにしてください。万一、異物が入った場合は、すぐにパソコンの電源を切り、パソコンから本商品を取り外し、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

⚠ 警　告

こんなときには

● 強い衝撃を与えたり、落としたり、曲げたりしないでください。万一、落としたり破損した場合は、すぐにパソコンの電源を切り、パソコンから本商品を取り外して、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

禁止事項

● 本商品は家庭用の OA 機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。
社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

● 本商品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。

● ぬれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。

医用機器近くでの使用に関するご注意

※下記記載は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」（電波環境協議会）に準ずる。

● 植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部から本商品は 22cm 以上離して携行および使用してください。電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

● 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、パソコンの電源を切るようにしてください。電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

⚠ 警　告

医用機器近くでの使用に関するご注意

※下記記載は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」（電波環境協議会）に準ずる。

● **医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。**
- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本商品を持ち込まないでください。
- 病棟内では、パソコンの電源を切ってください。
- ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、パソコンの電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示にしたがってください。

● **自宅療養などで医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。**
電波により医用電気機器の動作に影響を与える場合があります。

その他の注意事項

● **航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の接続を取り外してください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。**

● **自動車やエレベータ、自動ドアなどの自動制御電子機器に影響が出る場合は、すぐに使用を中止してください。安全走行や安全運行を阻害する恐れがあります。**

● **本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器、または小さな金属類を置かないでください。また、屋外で使用する場合、本商品が濡れないようにご注意ください。水や液体が中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがありますので、すぐにパソコンの電源を切り、パソコンから本商品を取り外して、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。**

⚠注　意

設置場所

● 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそば、炎天下の車内など温度の高いところで使用、保管、放置しないでください。機器の変形、故障の原因となります。また、本商品の一部が熱くなり、やけどの原因となったり、内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

● 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。

禁止事項

● 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。

● 屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、すぐに電源を切って安全な場所へ移動してください。落雷による感電の原因となります。

● 取扱説明書にしたがって接続してください。
間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。

その他の注意事項

● 使用中は本商品が温かくなりますが、異常はありません。ただし、長時間にわたり一定箇所を触れたままになっていると、低温やけどを起こす可能性があります。

お願い

設置場所

● **本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のような所でのご使用は避けてください。**
- ・振動が多い場所
- ・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
- ・ラジオやテレビなどのすぐそばや、電子レンジなどの強い磁界を発生する装置の近く
- ・高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所

● テレビ、ラジオ、コードレス電話機などの近くで使用した場合、受信障害、テレビ画面の乱れ、通話ノイズの発生など、影響を与えたり受けたりすることがあります。このような場合は、お互いを数メートル以上離してお使いください。

日ごろのお手入れ

● 本商品のお手入れをする際は、安全のため必ずパソコンから取り外してください。

● ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。
本商品の変色や変形の原因となることがあります。やわらかい布でからぶきしてください。

● 水滴がついている場合は、乾いた布でふき取ってください。

お願い

WiMAX に関する注意

- 本製品は IEEE802.16e-2005（Mobile WiMAX）準拠製品であり、IEEE802.11（無線LAN）との接続はできません。また、IEEE802.16e-2004（固定 WiMAX）との接続性は保証の限りではありません。
- サービスエリア外ではご使用になれません。
- サービスエリア内でも電波が伝わりにくい場所（屋内、車中、地下、トンネル内、ビルの陰、山間部など）では、通信できなかったり通信速度が低下する場合があります。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用になれない場合があります。あらかじめご了承ください。
- WiMAX の電波状態や伝送速度は、建物や家具、移動速度などの周辺環境により大きく変動します。

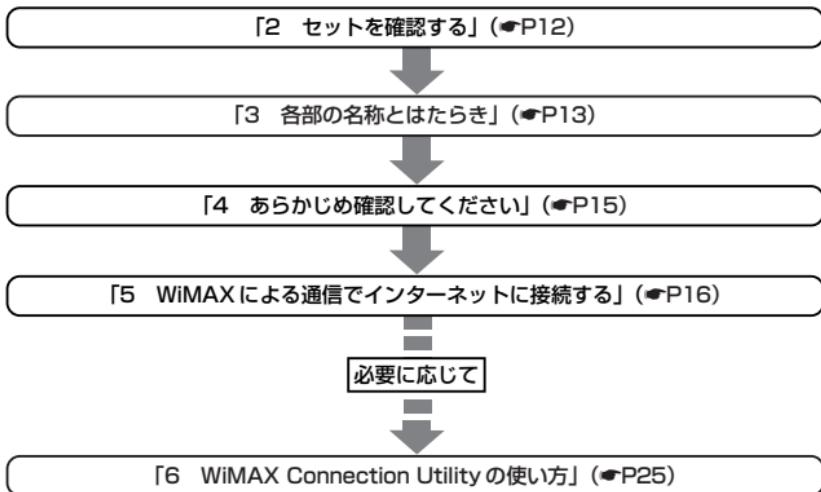
その他注意事項

- 本商品の USB コネクタを回転させるときやご使用中は、本商品に無理な力が加わらないようにしてください。故障や破損の原因となります。
- 通信中にパソコンの電源が切れたり、本商品を取り外したりすると、通信ができなくなり、データが壊れることがあります。重要なデータは元データと照合してください。
- 本商品プラスチック部品の一部が、光の具合によってはキズのように見える場合があります。
  プラスチック製品の製造過程で生じることがありますが、構造上および機能上は問題ありません。
  安心してお使いください。

1　ご使用にあたって

本商品は、IEEE802.16e-2005（2.5GHz帯）を使用してネットワークにワイヤレスで通信することができます。

● USBポート（USB2.0推奨）、対応OSを搭載しているPC-AT互換機でご使用になれます。
● 対応OSは下記の通りです。
　・Windows Vista®またはWindows® XP（Service Pack 2または3）の日本語版かつ32ビット（x86）版
　・Windows® 7の日本語版かつ32ビット（x86）版または64ビット（x64）版

ご使用方法にあわせて次のように参照してください。

■ご利用いただくにあたって

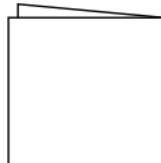
- 本商品は日本国内でのご利用を前提にしています。海外に持ち出しての使用はできません。
- サービスエリア内でも電波が伝わりにくい場所（屋内、車中、地下、トンネル内、ビルの陰、山間部など）では、通信できなかったり通信速度が低下する場合があります。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用になれない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることとなりますが、電波状態が良いところでも通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- 本商品は、高度な認証・暗号化技術を使った安全な通信が可能ですが、電波を利用する以上、第三者に通信を傍受される可能性があります。お客様ご自身の判断と責任において、お使いのパソコンのセキュリティに関する設定を行うことをお勧めします。

2 セットを確認する

設置を始める前に、構成品がすべてそろっていることを確認してください。

●構成品

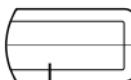
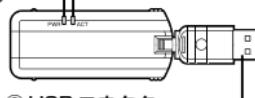
□ WM3200U シリーズ本体
ユーティリティや取扱説明書（PDF ファイル）
も収録されています。（☛P3）

□つなぎかたガイド
（別紙）

お知らせ

●取扱説明書（PDF ファイル）は、ユーティリティと一緒にインストールされます。
ご覧になる場合は、ユーティリティをインストール（☛P16）したあと、[スタート]（Windows® のロゴボタン）－［すべてのプログラム］－［WM3200U ユーティリティ］－［WM3200U 取扱説明書］をクリックしてください。

※PDF 形式のファイルをお読みいただくためには、Acrobat Reader 5.0 以上が必要です。
Adobe Reader または Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードしてインストールしてください。

3 各部の名称とはたらき

WM3200U

①キャップ
　使用するときは、キャップを外してください。
② USB コネクタ
　パソコンの USB ポートに挿し込み接続します。
③ PWR ランプ（電源）／ ACT ランプ（通信表示）

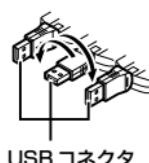
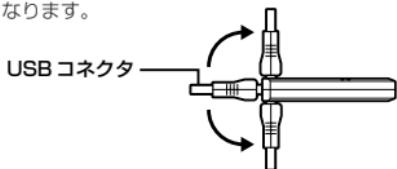
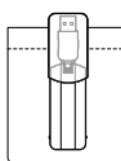
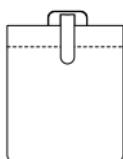
PWR ランプ	ACT ランプ	本商品の状態
青点滅	**青点滅**	通信中(PWR ランプと ACT ランプが交互に青点滅します。)
青点灯	**青点灯**	ネットワーク接続状態 （通信可能状態ですが、データ送受信が行われていません。）
	青点滅	ネットワークに接続中
	赤点灯	認証エラー（☛P30「トラブルシューティング」参照）
	紫点灯	ネットワーク接続に失敗したとき (☛P30「トラブルシューティング」参照)
	消灯	ネットワーク未接続のとき
消灯	**消灯**	電源が入っていないとき（ドライバ無効の状態）

お願い

●WiMAX による通信機器を同じパソコンに複数同時に使用することはできません。また、他のネットワークデバイス（ETHERNET ポートデバイスなど）とも同時に使用することはできませんので、1 台のパソコンに対して使用するネットワークデバイスは 1 つだけにしてください。
●マルチユーザーで使用する場合、一方のユーザーが本商品を使用中のときは、他方のユーザーは使用できません。
●USB1.1 の環境では十分なデータ転送速度が得られないため、USB2.0 でのご使用をお勧めします。なお、対応しているすべてのパソコンについて動作保証するものではありません。動作確認済みのパソコンは別紙に記載のホームページでご覧ください。
本商品の USB ハブとの接続は保証の限りではありません。
●本商品の USB コネクタ金属部分に手を触れないようにしてください。
●USB コネクタの向きに注意して、無理に押し込まないようにしてください。
●本商品をパソコンに取り付けた状態でスタンバイ（サスペンド/レジューム）または休止（ハイバネーション）を行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本商品を取り外してから、スタンバイ（サスペンド/レジューム）または休止（ハイバネーション）を行ってください。
また、本商品を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、パソコンを起動する前に本商品を取り外してください。
●隣り合う USB ポートの間隔により、複数のポートを同時に使用できない場合があります。
●USB インタフェースに本商品を接続した場合、電力不足となり、お使いいただけない場合があります。
●ドライバとユーティリティのインストールが正しく完了した後、本商品をパソコンに取り付けても PWR ランプが点灯せず動作しない場合は、いったん本商品を取り外したうえで約 5 秒以上待ってから再度取り付けてください。

（次ページに続く）

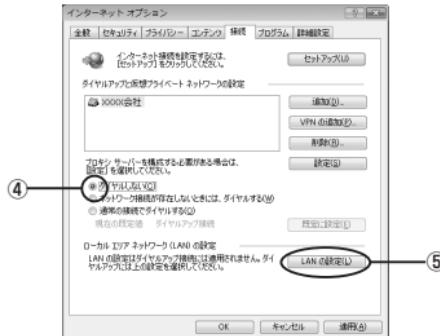
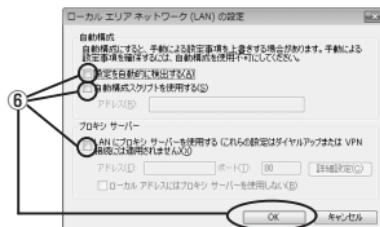
お知らせ

●USB コネクタは、下図のように折り曲げたり、回転して使用できます。
●回転させるときは、無理な方向に力を加えないようにしてください。故障や破損の原因となります。

●キャップをポケットに掛けてご使用になる場合、本商品をポケットの内側に入れるようにしてください。
外側に出すと、キャップから本商品が落下し、破損する恐れがあります。

4 あらかじめ確認してください

本商品を設定する前に、ご利用のパソコンで次のことを確認してください。

WWW ブラウザの設定確認

WWW ブラウザ（Internet Explorer など）の接続設定を「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」に変更します。
以下は Windows Vista® で Internet Explorer 7.0 をご利用の場合の設定方法の一例です。お客様の使用環境（プロバイダやソフトウェアなど）によっても変わりますので詳細はプロバイダやソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

① Internet Explorer を起動する。
② ［ツール］の［インターネットオプション］を選択する。
③ ［接続］タブをクリックする。
④ ダイヤルアップの設定の欄で、［ダイヤルしない］を選択する。
※グレーアウトしている場合は、⑤へお進みください。

⑤ ［LAN の設定］をクリックする。
⑥ ［設定を自動的に検出する］、［自動構成スクリプトを使用する］、［LAN にプロキシサーバーを使用する］の☑を外して［OK］をクリックする。
プロバイダからプロキシの設定指示があった場合は、したがってください。

⑦ ［OK］をクリックする。

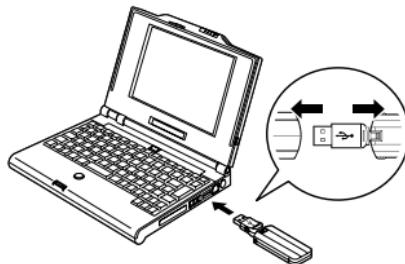
5 WiMAXによる通信でインターネットに接続する

ここでは、本商品をパソコンに接続し、WiMAXによる通信でインターネットに接続するまでについて説明しています。

ドライバとユーティリティをインストールする

1 Windows® を起動する

Administrator（権限のあるアカウント）でログオンしてください。

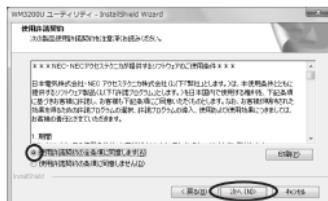
2 パソコンに本商品を接続する

3 ［自動再生］画面が表示されたら、［WiMaxSetup.exe の実行］をクリックする

※［自動再生］画面が表示されるまで時間がかかることがあります。
※［自動再生］画面が表示されない場合は、以下の操作を行ってください。
①[ファイル名を指定して実行］の画面を表示する
【Windows Vista®/Windows® 7の場合】
［スタート］（Windows® のロゴボタン）－［すべてのプログラム］－［アクセサリ］－［ファイル名を指定して実行］を選択
【Windows® XPの場合】
［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択
②名前の欄に、USBドライブ名とファイル名を入力して［OK］をクリックする
＜例＞（USBドライブがQの場合）
Q:¥WiMaxSetup.exe

4 ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、［続行］または［はい］をクリックする

5 ［次へ］をクリックする

お使いのパソコン環境によっては、右の画面が表示されるまで時間がかかることがあります。

6 「ソフトウェアのご使用条件」をよくお読みのうえ、同意する場合は［使用許諾契約の全条項に同意します］を選択し、［次へ］をクリックする

7 ［次へ］をクリックする

インストール先を変更する場合は、［変更］をクリックして変更してください。

8 ［インストール］をクリックする

9 次の画面が表示されることを確認する

手順 10 へ進みます。

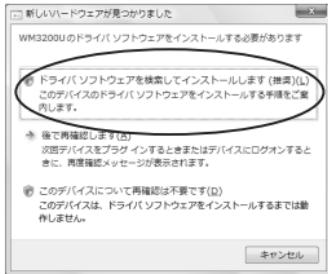
- Windows Vista ®/Windows ®7の場合（☛P18）
- Windows ® XPの場合（☛P19）

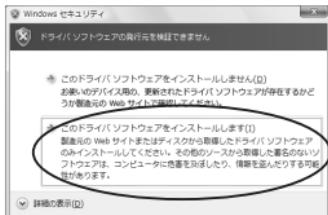
（次ページに続く）

Windows Vista®/Windows® 7の場合

以下の画面は、Windows Vista® の例です。

10 **右の画面が表示された場合は、「ドライバソフトウェアを検索してインストールします（推奨）」をクリックする**

右の画面が表示されず、タスクバーに表示されている場合は、タスクバーの表示をクリックして画面を表示してください。

11 **ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、［続行］をクリックする**

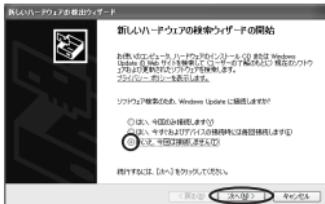
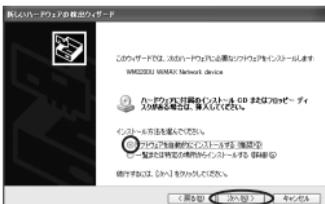
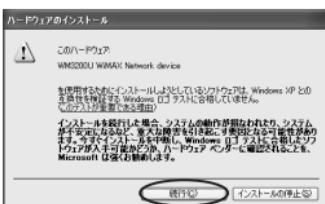
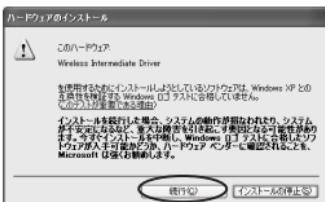
12 **右の画面が表示された場合は、「このドライバソフトウェアをインストールします」をクリックする**

13 **通知領域（タスクトレイ）に右のバルーンが表示されることを確認する**

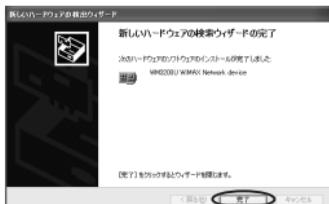
表示されるまで時間がかかることがあります。

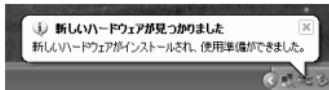
14 **「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択して、［完了］をクリックする**

以上でドライバとユーティリティのインストールは完了です。
「ネットワークに接続する」（☛P21）に進みます。

Windows® XP の場合

10 「ソフトウェア検索のため、Windows Update に接続しますか？」の画面が表示された場合は、［いいえ、今回は接続しません］を選択し、［次へ］をクリックする

11 ［インストール方法を選んでください］の画面が表示された場合には、［ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックする

12 次の画面が表示されたときは［続行］をクリックする

13 次の画面が表示されたときは［続行］をクリックする

（次ページに続く）

14 インストールが完了したら、[完了]をクリックする

15 通知領域（タスクトレイ）に右のバルーンが表示されることを確認する

表示されるまで時間がかかることがあります。

16 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択して、[完了]をクリックする

以上でドライバとユーティリティのインストールは完了です。
「ネットワークに接続する」（☛P21）に進みます。

ドライバおよびユーティリティをアンインストール（削除）するには

本商品のドライバおよびユーティリティを正常にインストールできなかった場合や、パソコンを本商品のドライバおよびユーティリティをインストールする前の状態に戻したい場合は、本商品のドライバおよびユーティリティをアンインストール（削除）してください。

①本商品を取り外す（☛P24）

②[スタート]（Windows®のロゴボタン）－［すべてのプログラム］－[WM3200Uユーティリティ] －［Connection Utilityのアンインストール］をクリックする

③ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[許可] または [はい] をクリックする

④[はい] をクリックする

⑤[完了] をクリックする

ネットワークに接続する

1 **WiMAX Connection Utility のメイン画面が表示され、自動的にネットワーク接続が開始される**

※接続を中止したい場合は、[キャンセル] をクリックしてください。
※ネットワークに接続できない場合は、「トラブルシューティング」（☛P30）を参照してください。

WiMAX Connection Utility が起動しない場合は（☛P25）

< WiMAX Connection Utility メイン画面>

（上記は接続中の画面です。）

2 **ネットワーク接続完了後、1～2分程度で WWW ブラウザの WiMAX ポータルサイトが表示された場合は、画面にしたがって加入契約を行う**

> **!**
> 加入契約が完了している場合は、この画面は表示されません。
> 手順４（☛P22）へお進みください。

（画面デザインおよび内容は変更になる場合があります。）

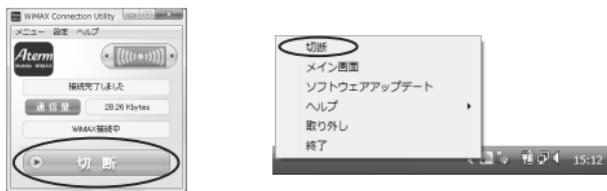
3 **サインアップ（加入手続き）が完了すると、いったんネットワーク接続が切断され、再度接続が開始される**

（次ページに続く）

4 接続が完了すると、通知領域（タスクトレイ）に通信状態が表示される

以上でネットワークへの接続は完了です。
「インターネットに接続する」（☛P23）に進みます。

ネットワーク接続を切断する場合は

ネットワーク接続を切断する場合は、次の手順で切断してください。
①通知領域（タスクトレイ）にある WiMAX Connection Utility のアイコンをダブルクリックする（または右クリックする）
②[切断] をクリックする

インターネットに接続する

インターネットに接続して、接続状態を確認します。
※ ACT ランプが青点灯していることを確認してから、接続してください。

1 **WWW ブラウザ（Internet Explorer など）のアプリケーションを起動する**

2 **外部のホームページを開く**
（例）http://www.necat.co.jp/

! インターネットに接続できないときは

→別紙に示すお問い合わせ先へお問い合わせください。

本商品の取り扱いについて

■取り付けるとき

・本商品のUSBコネクタ金属部分に手を触れないようにしてください。
・USBコネクタの向きに注意して、無理に押し込まないようにしてください。
・USBコネクタを無理に折り曲げたり、無理に回転させたりしないでください。

■取り外すとき

取り外すときは、以下の手順で本商品を取り外せる状態にしてから取り外してください。

＜WiMAX Connection Utilityを起動している場合＞

①通知領域（タスクトレイ）にあるWiMAX Connection Utilityのアイコンをダブルクリックし、［メニュー］－［取り外し］を選択する
※WiMAX Connection Utilityのアイコンを右クリックして、［取り外し］を選択する方法もあります

②「ハードウェアの取り外し 'WM3200U WiMAX Network device' はコンピュータ（コンピューター）から安全に取り外すことができます。」が表示されたら、 をクリックして画面を閉じる

③本商品を取り外す

＜WiMAX Connection Utilityを起動していない場合＞

①通知領域（タスクトレイ）にあるハードウェアアイコンをクリックする

【Windows Vista® の例】
（Windows® 7も同様です。）

【Windows® XPの例】

②［WM3200U WiMAX Network deviceを安全に取り外します］をクリックする（Windows® 7の場合は、［WM3200U WiMAX Network deviceの取り出し］をクリックする）

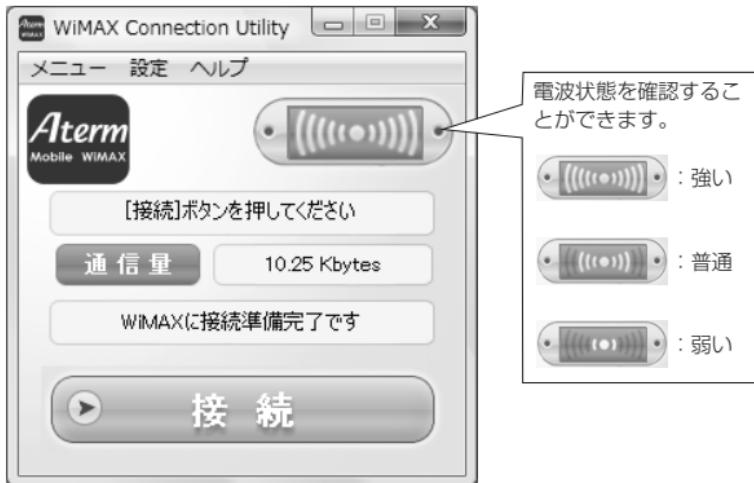
③「このデバイスはコンピュータから安全に取り外すことができます。」が表示されたら［OK］をクリックして画面を閉じる
（Windows® 7/XPの場合は「ハードウェアの取り外し 'WM3200U WiMAX Network device' は（コンピューターから）安全に取り外すことができます。」が表示されたら、 をクリックして画面を閉じる）

④本商品を取り外す

6 WiMAX Connection Utilityの使い方

通知領域（タスクトレイ）にあるWiMAX Connection Utilityのアイコンをダブルクリックすると、WiMAX Connection Utilityのメイン画面が表示されます。
※WiMAX Connection Utilityのアイコンを右クリックして［メイン画面］を選択しても表示できます。
ここでは、WiMAX Connection Utilityで行える項目について説明しています。

WiMAX Connection Utilityの起動のしかた
［スタート］（Windows® のロゴボタン）－［すべてのプログラム］－［WM3200U ユーティリティ］－［Connection Utility］をクリックして起動します。
※デスクトップに表示されるショートカットアイコンをダブルクリックしても起動できます。

＜WiMAX Connection Utility メイン画面＞

■接続／切断／キャンセル

ネットワークの接続状態により、ボタン表示が変わります。

<ネットワーク接続前>

ネットワークに接続する場合は［接続］をクリックします。（※）

<ネットワーク接続中>

ネットワーク接続を中止したい場合は［キャンセル］をクリックします。

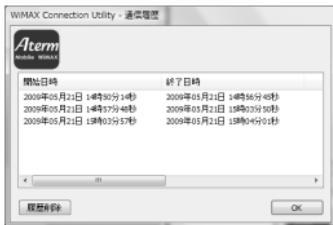
<ネットワーク接続後>

ネットワーク接続を切断する場合は［切断］をクリックします。

（※）接続方法が「自動接続」の場合（初期値）、WiMAX Connection Utility を起動した際は自動的にネットワークに接続するため、［接続］の表示はグレーアウトして選択できません。

■メニュー

[通信履歴]

通信履歴を表示します。

[取り外し]

本商品をパソコンから取り外せる状態にします。

取り外しの手順は、P24 を参照してください。

[終了]

ネットワークを切断して、WiMAX Connection Utility を終了します。

（通知領域（タスクトレイ）から WiMAX Connection Utility のアイコンが消えます。）

■設定

[設定]

ユーティリティの設定とネットワークへの接続方法を設定することができます。

設定したい項目を選択したあと、[OK] をクリックしてください。

＜ユーティリティ設定＞

「PC 起動時にユーティリティを自動起動する」（初期値：有効）

→パソコンを起動したとき、WiMAX Connection Utility が自動的に起動されます。

「接続後、自動でタスクトレイに格納する」（初期値：有効）

→ネットワーク接続が完了すると、メイン画面を非表示にして通知領域（タスクトレイ）に登録します。

「自動的に最新バージョンの確認を行う」（初期値：有効）

→ネットワーク接続が完了すると、自動的に最新のソフトウェアバージョンの有無を確認します。

（次ページに続く）

<接続方法>

ネットワークへの接続方法を設定します。（初期値：自動接続）

「手動接続」

→WiMAX Connection Utility を起動したあと、手動でネットワークに接続します。

「自動接続」

→WiMAX Connection Utility を起動したときに自動的にネットワーク接続します。
（メイン画面の［接続／切断］のボタンはグレーアウトします。）

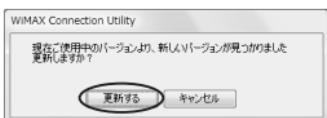
［ソフトウェアアップデート］

［ソフトウェアアップデート］をクリックすると、WiMAX Connection Utility の最新バージョンの有無が確認できます。

※ソフトウェアアップデートを行う際は、管理者権限が必要となります。

<最新バージョンが無かった場合>

上記の画面が表示された場合は既に最新バージョンをご使用中です。
［OK］をクリックしてください。

<最新バージョンがあった場合>

上記の画面が表示された場合は、最新バージョンに更新することができます。
下記の手順で更新します。

①上記画面で［更新する］をクリックする

②次の画面が表示されたら、［修正］を選択して［次へ］をクリックする

③［完了］をクリックする

■ヘルプ

[ヘルプ]
ご不明な点についての解決方法を検索できます。

[デバイス情報]
本商品についての情報を表示します。

[バージョン情報]
WiMAX Connection Utility のバージョン情報などを表示します。

お知らせ

●通知領域（タスクトレイ）にある WiMAX Connection Utility のアイコンを右クリックするとポップアップメニューが表示されます。
こちらでもメイン画面と同様の操作が行えます。
（ただし、［設定］と［通信履歴］は、メイン画面でのみの操作となります。）

7 トラブルシューティング

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずこちらをご覧ください。

<table>
<tr><th colspan="2">症　状</th><th>原因と対策</th></tr>
<tr><td colspan="2">ユーティリティがインストールできない</td><td>●Administrator 権限のあるユーザーでログオンしていない。
→Administrator 権限のあるユーザーでログオンしてください。
●OS が対応していない。
→対応 OS は下記の通りです。
・Windows Vista®または Windows® XP（Service Pack 2 または 3）の日本語版かつ 32 ビット（x86）版
・Windows® 7 の日本語版かつ 32 ビット（x86）版または 64 ビット（x64）版</td></tr>
<tr><td colspan="2">PWR ランプが点灯しない</td><td>● ドライバが正しくインストールされていない。
→いったんドライバを削除してから（☛P20）、もう一度ドライバをインストールしてください。（☛P16）</td></tr>
<tr><td colspan="2">WiMAX ポータルサイトが表示されない</td><td>●電波状況を確認し、電波状況の良い場所に移動して、再度接続し直してください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">WiMAX ポータルサイトの画面を途中で終了させてしまった</td><td>●契約情報の入力が途中の場合は、いったんネットワークを切断後、再接続してください。再度 WiMAX ポータルサイトが表示されます。
契約情報を設定済みの場合は、そのまま処理が完了するまでお待ちください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ネットワークに接続できない</td><td>●他のネットワークデバイスで通信していると、WiMAX による通信が行えないことがあります。
→ WiMAX 以外の通信は切断してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td>ACT ランプが消灯していて、「WiMAX が見つかりません」と表示される</td><td>●サービスエリア外または電波が弱い可能性があります。画面に表示される電波状態を確認して、電波状態の良い場所に移動してください。
●接続方法が「手動接続」の場合（☛P28）は、しばらく待って、「接続する準備ができました」と表示されたら、［接続］をクリックしてください。</td></tr>
<tr><td>ACT ランプが紫点灯している</td><td>●ネットワーク接続に失敗しました。
→表示される電波状態を確認して、電波状態の良い場所に移動してください。</td></tr>
<tr><td>ACT ランプが赤点灯していて、「サーバ証明書が正しくありません」と表示される</td><td>●ネットワーク接続のためのユーザー認証に失敗しました。
→別紙に示すお問い合わせ先へお問い合わせください。</td></tr>
<tr><td>ACT ランプが赤点灯していて、「デバイス証明書の読み込みに失敗しました」と表示される</td><td>●いったん本商品を取り外し（☛P24）、再度パソコンに接続してみてください。それでもネットワークに接続できない場合は、別紙に示すお問い合わせ先へお問い合わせください。</td></tr>
<tr><td>ACT ランプが赤点灯して、「接続に失敗しました。電波状態を確認して接続してください。」または「サインアップに失敗しました。電波状態を確認してサインアップしてください。」と表示される</td><td>●電波状況の良い場所に移動して、再度、接続またはサインアップを行ってください。
それでも同じメッセージが表示される場合は、別紙に示すお問い合わせ先へお問い合わせください。</td></tr>
</table>

8 製品仕様

WM3200U 仕様

■ 仕様一覧

項　目			諸元および機能
USB インタフェース	物理 インタフェース	USB コネクタ（A-type、Plug）× 1	
	インタフェース	USB（USB2.0 推奨※ 1）	
WIMAX インタフェース	IEEE802.16e-2005	周波数帯域/ チャネル	2.5GHz 帯（2595 ～ 2625MHz）
		帯域	10MHz
		伝送方式	OFDMA（直交周波数分割多重）方式
		最大出力	23dBm
	アンテナ	内蔵× 2（MIMO 方式）	
ヒューマン インタフェース		状態表示 LED × 2	
動作環境		温度 0 ～ 40℃　湿度 10 ～ 90%（結露しないこと）	
外形寸法		33（W）× 110（D）× 20（H）mm（キャップ含む）	
電源		DC5V × 300mA（パソコンからの給電）	
消費電力		1.5W（最大）	
質量		約 37g	

（※ 1）USB1.1 の環境では十分なデータ転送速度が得られないため、USB2.0 でのご使用をお勧めします。なお、対応しているすべてのパソコンについて動作保証するものではありません。
動作確認済みのパソコンは別紙に記載のホームページでご覧ください。
本商品の USB ハブとの接続は保証の限りではありません。

9 お問い合わせ

お問い合わせについて

接続ができない、うまく設定ができない場合は、本書の「トラブルシューティング」をご参照のうえ、別紙に示すお問い合わせ先へお問い合わせください。

● パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。

● 回線接続の条件などについてのお問い合わせは、ご契約のプロバイダにお問い合わせをお願いいたします。

本商品の輸送時のお取扱いについて

故障や解約などで、本商品を返却する際には、本商品一式（添付品含む）をお送りください。また、輸送時の破損を防ぐために、本商品の箱・梱包材をご使用いただくか、またはエアキャップなどの緩衝材に梱包してください。

■本商品で使用しているソフトウェアについて

本商品は、セキュリティ確保のため、自動設定時に通信を暗号化しています。
通信の暗号化には、OpenSSL プロジェクトで作成された OpenSSL Toolkit ソフトウェアを使用しています。
OpenSSL Toolkit ソフトウェアは世界で広く使用されており、ライセンス規約を順守することによって無料で使用できます。
以下に OpenSSL Toolkit のライセンス規約（原文）を記載します。
なお、本商品のマニュアルなどで記載されている通常の使用においては、ライセンス規約に違反することはありません。

● 輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェア含む）は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、当社はいっさい責任を負いません。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポートなどは行っておりません。

● ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載･無断複写することは禁止されています。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り･記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電等の外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損失につきましては、当社はいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
（5）せっかくの機能も不適切な扱いや不測の事態（例えば落雷や漏電など）により故障してしまっては能力を発揮できません。取扱説明書をよくお読みになり、記載されている注意事項を必ずお守りください。

お願い

●パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。

製造元： NEC アクセステクニカ株式会社
WM3200U 取扱説明書　第 2 版

AM1-001162-002
2009 年 10 月